

授業科目 機能看護学演習Ⅱ	科目概要・形式 2単位 60時間(30コマ) 演習科目	配当年次 博士前期2年次 前期開講	オンライン参加 <input checked="" type="checkbox"/> ・不可 (下記7参照)			
科目責任者 佐藤 愛						
担当者 佐藤 愛、角濱 春美、福井 幸子、村上 真須美、新改 法子、久保 宣子						
1. 科目のねらい・目標						
(ねらい) 機能看護学特論で学んだ概念や理論を研究の対象に適用しながら、研究課題に対する研究方法を検討する。 (目標) 自らの研究課題を明らかにするために適した研究方法を検討し、選択する。						
2. 授業計画・内容						
* この科目は選択した科目担当者が担当します。						
【佐藤愛】 研究課題に適した研究デザインと、研究課題を明らかにするために実施可能な研究方法について検討する。						
【角濱春美】 自らの研究テーマの計画書を作成、データ収集、論文化するにあたっての課題を抽出し、課題を明らかにするための行動（文献検討・フィールドワーク・インタビュー等）を行うことで、テーマや研究、看護についての視野を広げ、修士論文の質を向上させる。						
【福井幸子】 研究課題に適した研究デザインを選定し、結果を導き出すうえで実現可能な研究方法について検討する。						
【村上真須美】 研究課題に応じた研究デザインと、研究課題を明らかにするために実施可能な研究方法について検討する。						
【新改法子】 研究課題に応じた研究デザインと、研究課題を明らかにするために実践可能な研究方法について検討する。						
【久保宣子】 国際看護に関わる研究課題に応じた研究デザインと、研究課題を明らかにするために実践可能な研究方法について検討する。						
3. 教科書、参考書						
各教員がテキストを指定するか、資料を配布する。						
4. 成績評価方法						
レポートで評価する。						
5. 受講要件						
なし						
6. 社会人学生に対する配慮						
講義の日時は担当教員と相談して決めることができるように配慮する。						
7. その他						
事前に担当教員と連絡を取り、課題等の指示を受けること。 また、オンラインおよびオンデマンドによる開講についても担当教員に事前相談すること。						